

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	ケアハウス松が谷					所管	福祉部 高齢福祉課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	平成 8 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立ケアハウス条例及び同施行規則						
事業対象	60歳以上で生活支援が必要な高齢者								
事業目的	独立した生活に不安があり、家族による援助を受けることが困難な高齢者に住居を提供し、入居者が安心して自立した生活が継続できるよう支援する。								
事業内容	日常生活の維持が可能であるが、高齢のため独立して生活するには不安がある高齢者に住居を提供するとともに、食事やその他日常生活に必要なサービスを提供し、緊急時の対応等を行う。 入所定員は38名。そのうち一人部屋は30名、二人部屋は8名。								
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	ケアハウス松が谷の管理運営						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	入所定員	人	38	38	38	38		
		成果指標	利用率	%	96.0	94.0	84.7	95.5	
	利用者数		人	13,300	13,046	11,781	13,242		
	決算額 (単位：千円)				104,915	135,379	119,537		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,445	1,925	2,140		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			103,673	102,259	113,759		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,242	33,120	5,778		
		総経費			106,360	137,304	121,677		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			50,315	44,531	49,523		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			56,045	92,773	72,154				
前回評価から改善した事項	共用部及び各居室の空調機取替工事を行った他、施設の老朽化に伴う適宜の修繕等を行い、施設保全に努めている。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	利用率は高水準で推移しており、必要性は高い。						
	効率性	3	老朽化に伴う施設保全を適切に行いながら、効率的な運営に努めている。						
	手段の適切性	3	指定管理者制度のもと、施設の管理運営は適切に行われている。						
	目的達成度	3	事業目的はおおむね達成されており、引き続きサービスの向上に取り組んでいく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
<p>独居に不安を抱える高齢者の生活を支える施設サービスとして、引き続き必要性の高い事業である。今後も建物の老朽化に伴う施設保全等を計画的に実施しつつ、安定的な運営に努めていく。また、ランニングコストの削減及び環境負荷の低減を図るため、平成30年度に、従来型蛍光灯から高効率で長寿命なLED照明への取り換えを行う。</p>									